



交通マナー勉強中 —内原小・日高中交通安全教室—

5月27日(金)に内原小学校(山口謙校長)、6月7日(火)に日高中学校(釈野靖仁校長)で交通安全教室が行われました。

内原小学校では体育館で交通安全のお話を聞いたほか、校庭のコースを実際に走行し、指導を受けながら自転車のルールを学びました。

日高中学校では講話とDVDで「自転車安全利用五則」などの交通ルールを学び、生徒代表の阪本雅治くんは「普段自転車でスピードを出していることを思い出して怖くなった。自分たちでルールを守り、日高町を事故の無い町にしたい」と学んだことを噛みしめ、指導してくれた方々にお礼を述べました。

自転車安全利用五則
・自転車は、車道が原則、歩道は例外
・車道は左側を通行
・歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
・安全ルールを守る
・子どもはヘルメットを着用



美味しいお米になあれ —3小学校で田植え体験—

5月31日(火)に比井小学校(玉置雅巳校長)、6月9日(木)に内原小学校(山口謙校長)で、10日(金)には志賀小学校(保田勉校長)で、それぞれ田植え体験が行われました。

比井小学校では農家のことを勉強しており、学校の近くの田んぼで皿山守さんらの協力のもと、手で苗を植えていた昔の人の苦勞を学びました。

内原小学校では酒井精さんの田んぼを借りて、山崎区長らの協力のもと田植えを行いました。子どもたちは「足がとられて大変だったけど楽しかった」と初めての体験に喜び、田植えの後は振る舞われたスイカを堪能しました。

志賀小学校では橋本康秀さんの田んぼをお借りして田植えを体験。天気にも恵まれ、子どもたちは冷たい土と水の感触に大はしゃぎしながら苗を植えました。

収穫される秋の時期には、また稲刈りも体験するそうです。

